

ダイナフルード 2000 は冷水と蒸気を混合し温水を作ります。

- |                         |   |                          |
|-------------------------|---|--------------------------|
| 最低吐出流量以上ありますか？          | カタログの P4 でチェック  | <input type="checkbox"/> |
| 温水を作るに十分な蒸気圧力がありますか？    | カタログの P3 でチェック  | <input type="checkbox"/> |
| 蒸気圧力の変動はありませんか？         | (変動がある場合吐出温度がブレます)  | <input type="checkbox"/> |
| 水圧の変動はありませんか？           | (変動がある場合吐出温度がブレます)  | <input type="checkbox"/> |
| 十分な水圧がありますか？            | (床洗いには 0.15MPa 以上必要です)                                      | <input type="checkbox"/> |
| <u>出口に背圧が掛かっていませんか？</u> | (立ち上がり、サイズダウン、絞る(蛇口、ボールタップも不可)等すると正常作動しません。高圧洗浄機への接続も不可です。) | <input type="checkbox"/> |
| 出口は ON-OFF で使いますか？      | (中間開度でのご使用は避けて下さい)  | <input type="checkbox"/> |
| 温水は一定温度で使用しますか？         | (頻繁に変える事は好ましくありません)   | <input type="checkbox"/> |
| 出口を分岐していませんか？           | (基本的に分岐することは避けて下さい)   | <input type="checkbox"/> |
| 凍結する場所ではありませんか？         |   | <input type="checkbox"/> |

#### その他

ストレーナを入口 2 か所に、チェッキ弁をミキシング直近に 2 か所設けて下さい。

メンテナンスできる場所に設置して下さい。

塩ビ管は使用しないで下さい。

配管の芯合わせを正しく行って下さい。

シャワーでのご使用は念のため避けて下さい。

簡単な配管図を書いて下さい。

\*手配時はバネ交換のため蒸気圧力(運転圧力)をご連絡下さい。

\*カタログ、取説はホームページ(<http://www.dynafluid.co.jp>)にも載せています。